

ツツジ科

サラサドウダン

Enkianthus campanulatus (Miq.) G.Nicholson var. *campanulatus*

兵庫県ランク… B

環境省ランク… —

■ 県内分布

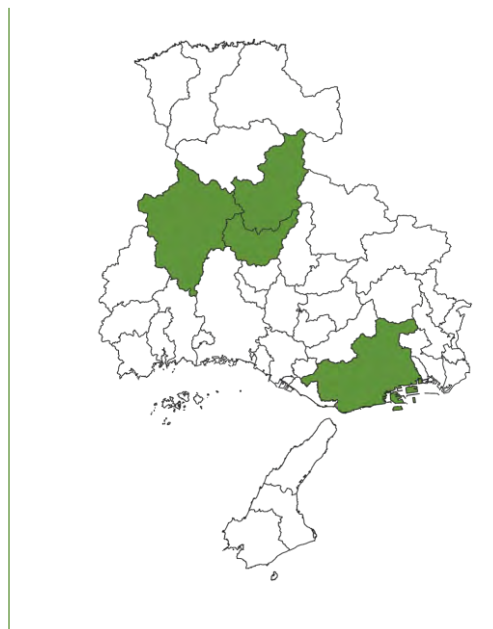
神戸市、神河町、宍粟市、朝来市

■ 国内分布

北海道(西南部)、本州(兵庫県以東)、四国

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取	○	特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

—

■ 保護上の留意点

—



写真提供: 松岡成久

■ 種の概要

高さ2-5mの落葉低木。葉は枝先に集まって互生し、葉身は倒卵形、長さ2-5cm、幅1-2cm、縁に先が長毛になる微小鋸歯がある。5月中旬から6月下旬、枝先に長さ2-3(-6)cmの短い総状花序を伸ばし、10個内外の花を下垂する。花冠は鐘形で長さ8-10mm、下部は黄白色で紅色の縦条があり、上部は淡紅色、浅く5裂し、裂片は円形。